

国保黒字

5年ぶり基金の取り崩しなし

◆国民健康保険加入状況

総社市の総人口6万7731人(平成26年3月31日現在)に対し、国民健康保険の加入者(被保険者)数は1万5872人で、加入率は23.4%(対前年度比0.2%減)です。

◆決算状況

平成25年度の国民健康保険特別会計の決算は、歳入額が69億171万円、歳出額が68億5070万円。歳入から歳出を引いた額は、5101万円で、この額から前年度からの繰越金を引くなどした実質単年度収支は、428万円の黒字となり(前年度は6786万円の赤字)、5年ぶりに国保会計の貯金である基金を取り崩すことなく財政運営することができました。この要因は、「国保健康で1万円

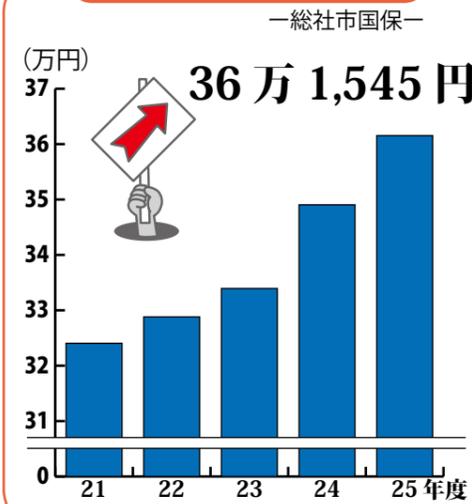
キャッシュバック」のPRや、ジェネリック医薬品差額通知の送付など、医療費適正化対策の効果だと考えられます。

◆医療費抑制に向けて

歳出の約7割を占める保険給付費(医療費など)は、急速に進行する高齢化や医療の高度化などにより年々増加しています。増え続ける医療費を抑制し、健全な

国民健康保険財政を運営していくためには、一人ひとりが健康管理に努め、健康の維持増進を心掛けていくことが必要となってきました。医療費の節減のため、ジェネリック医薬品を利用したり、特定健康診査を受診し、健康づくりに取り組みでいきましょう。
問い合わせ 市民課保険年金係(☎8257)

1人当たりの年間医療費



国保は加入者の皆さんが納めた保険税で医療費の一部を賄う仕組み。お互いの助け合いで成り立つ制度です。

糖尿病予備群が増えています！

●約6割が糖尿病予備群

平成25年度に市の国民健康保険特定健康診査を受診した3179人のうち、半数以上の1774人(55.8%)が、糖尿病の検査値が高いという結果が出て、糖尿病予備群となっています。特に、60歳以上の58%が、糖尿病の検査値の基準値を上回る結果となっています。

●糖尿病による合併症を防ぎましょう

市では今年度、糖尿病の合併症の一つである「糖尿病性腎症」を予防し、透析が必要になる人を一人でも減らそうと、糖尿病性腎症重症化予防事業をスタート。医療機関で糖尿病の治療をしている人のレセプト情報をもとに、半年間に面談を2回、電話での相談を10回行い、一人

ひとりにあった生活習慣の改善を応援します。

●**今年の健診(検診)はもう受診しましたか**
ぜひ1年に1度は特定健診を受診し、自分の健康状態のチェックをしましょう。そして、健診結果から分かる体からの声に耳を傾け、生活に生かし、健康ライフを進めていきましょう。

問い合わせ 健康づくり課健康増進係(☎8259)

特定健診を受診しよう



11月上旬販売開始！！



～総社市消防署 40年の伝統の味～

販売価格 500円(税込み)
販売場所 サンロード吉備路ほか

総社市の新たな特産品として、総社市消防署で代々受け継がれてきたオリジナルカレーのレトルト食品を開発。「そうじゃ消防署カレー」が誕生しました。

40年前、夜勤の消防士たちが試行錯誤のうえ編み出したオリジナルカレー。タマネギを煮込んだ深い味わいに、牛すじ肉を使ったスタミナ満点のカレーは消防士たちの原動力として、今もなお受け継がれています。

40年間総社市の消防士に愛され続けている伝統の味「そうじゃ消防署カレー」を、ぜひご賞味ください。

問い合わせ 商工観光課観光プロジェクト係(☎8277)



激ウマッ！！
僕たち消防士の力の源です！

～そうじゃ発～

吉備路総社 味と香りの玉手箱

総社市生活交流グループ協議会が、市内の農産物を使用して作った加工品の詰め合わせ。懐かしいふるさとの味をお歳暮やご家庭でどうぞ。

申込期限 12月2日(火)
発送日 12月12日(金)
申込先 総社市生活交流グループ協議会(☎9015、本行さん) 市役所農林課農林係(☎8271)

※「そうじゃ地食ベオンラインショップ」でも注文可能です！
(http://chitabe.shop-pro.jp/)



4000円(送料込み)

青大豆入りみそ・豆餅・梅干し・白桃ビン詰め・鬼の小銭(せんべい)・おちの里(ボン菓子)・豪溪漬(福神漬)・きび餅・もち麦はったい粉・朝日米の甘酒(以上10品目)